

## 山上可也先生



ほんとうにお元気で何よりです

ちようと今から60年前の春、学校を出て教員として初めて赴任した所が、能代高校の前身である能代中学でした。従って、先ほどお話の出た第一回生の方々が、当時の中学4年になられたばかりの時に、私は教師として教壇に立ったわけでございます。以来60年経ちますと、このようになるわけであります。今日もいろいろお話ができましたけれども、およそ今から60年前、若い教師としてさっそうと、いや、さっそうと見えなかつたか、さだかではありませんが、とにかく能代に乗り込んだ山上が、まだどうやら元気でいるという証として、みなさんの前に現れた次第です。

本会のますますの発展をお祈りして、私のご挨拶といたします。

## 伊勢真佐実先生



あの能代なまりの英語が懐かしい

えー、わし、あのー、旧制の15期で、佐々木満さんと同期生であります。能代高校に昭和23年に奉職しまして、15年間おりましたが、その後、昭和39年から能代北高校に行きまして11年間、そして昭和50年にまた、新しい学校ができました時に、再び能代高校に帰ってきました。昭和60年まで10年間、母校におりました。その後最後の2年間は、鷹巣高校におりまして、去年の3月退職しました。退職して丸一年以上経ちますが、今のところ元気でやっております。今後ともまたよろしくお願ひ致します。簡単にですが、東京同窓会一同へのご挨拶とさせていただきます。

いと思ひます。



## 武田重蔵先生



夢もう一度に賭ける能代の鉄腕

旧制16期卒業の武田でございます。私は26年から44年の18年間、能代高校に勤めさせていただきました。その当時は、先輩がたくさんおられまして、古い方からですと、佐々木正之先生とか、熊谷忠一先生、本庄先生、吉武先生、中村先生、大昇先生など、たくさんおられたわけです。おまえは学校出てきたけれども、大した授業もできないだろうから、まあ、バレーボールぐらいしか教えてやれ、と言われました。私にしてみれば、古きよき時代であったと思ひます。その当時の生徒と言へば、今ここに宮腰市長さんもおられるように、生徒にしてみれば、授業の大きな先生がいるわけです。大変なことであったと思ひます。おかげ様でよき先輩、よき後輩に恵ま

れまして、6年目でなんとか全国優勝にこぎつけました。その時の選手の菅原などが、東京オリンピックにも出場し、活躍してくれました。最近、あまりバレーボールも強くないよう

で、私もこの3月、退職いたしましたので、少しでも後輩のためになればと、およばずながら力を貸したいと思っております。今後ともよろしくお願ひ致します。



## 宮腰洋逸市長挨拶



どうもみなさん、お晩でございます。私は新制5期ですので、伊勢先生とか、武田先生には気合を掛けられたほうでございます。おかげ様でまんず、なんとか育てております。昨年引き続きまして、東京同窓会にお招きいただき、心から感謝いた



しております。また日頃から母校の能代高校、並びに能代市およびその周辺に対して、いろいろ配慮をいただき、深く感謝申し上げます。今年の4月からは、東京に能代市駐在所を設けております。やはり、能代高校同窓生の児玉君が、毎日そこで頑張っております。どうか、これからもみなさんのお力添えを、心からお願い申し上げます。

私もここへ立った以上、多少能代のことを申し上げなければなりませんので、まあ、お酒を飲みながらも聞いていただければ、ありがたいと思います。先頃、やはり同窓の先輩である教育長の平野清太郎先生がご勇退になりました。そして、能代高校の校長先生を勤められまして、本年3月退職されました三田元悦先生に、この10月1日から教育長をお願いいたしております。どうかこれからも、みなさんのご支援をお願いいたします。

それから、能代市の若干の現況でございますが、今落合地区に組合病院が竣工中で、来年8月の開院をめざして、現在八、九部どりの完成を見ております。また、新能代橋がやはり来年秋の開通をめざして、これも間もなく全部つながります。こ

れて、米代川を挟んでの交通の便利というのが、さらによくなくなるのではないかと期待しております。

残念ながら、能代市は今、5万8千人の人口に減っておりますが、都市計画をいくつかがかえております。みなさんおなじみの柳町本通り、昔の新柳町、ここは様相を一変しつつあります。65年の市制50周年をめざして、着々と進行しております。

あるいは名残惜しい方もいるかも知れませんが、みなさん、大いに飲んだり、遊んだりした所が、大変な変化をきたしております。それから、校長先生から先ほど、高瑞の地に移ったのは大きな間違いだとかいうご指摘もございましたが、能代高校の跡地は、能代・山本の文化の殿堂として、着々整備されつつあります。まずは図書館を建設するというこ

で、立派な図書館を作つて、市の、そして県の文化に貢献するべく、来年から着工できるよう頑張っております。また、今日ここに同窓会会長の神馬先生がおいでになつておられますが、医療福祉の点で、医師会病院、市の保健センター、特別養護老人ホームなどの福祉施設に加え、医師会でさらに中間施設を作ろうというこ

れます。また県のほうでも、老人の総合センターを作ろうという計画で、東能代の整備が大いに進んでおります。



ということでは、地方にこそ、有益な面が多いのではないだろうかと思えます。そういう意味で、総合福祉エリアの整備などを見るにつけ、みなさんも、老後はぜひ能代にお帰りになられたほうが、本当の人生の幸せがあるのではないだろうかと思っております。神馬先生も本当に頑張っておりますので、この点では、能代が一番進んでいる地域であらうと思っております。

若者が出ていくことも大変残念ですので、企業誘致にも力を入れております。おかげ様で、誘致する企業も2、3決まりました。カシオの関連会社で、液晶盤を作るメーカーが来年の4月操業ということで、110名くらいの規模で進められております。さらには、電器部品のメーカーも操業しつつあります。地元若者が残つて、すばらしい能代にすることも大事なわけですが、老人と子供が、健康でしかも安全に暮らせる所こそ、本当の意味で一番すばらしい場所だと思っております。

みなさん、都会におられますが、高度医療サービスの面では、確かに都会のほうが進んでいると思えます。しかし、日常の健康維持管理の医療

能代へぜひ来て、変化する能代の状況を、一度ゆっくり見ていただければありがたいと思えます。本日はどうもありがとうございます。